

はまなす文庫・かほく市中央図書館・海と渚の博物館研修

今年度の「会員交流会」が実施され、会員21名で石川県かほく市へ行ってきました。

まずは、自宅の「はまなす文庫」で、わらべうたや絵本、民話の語り、手作りのつどいを開催していらっしゃる細川律子さんを訪問しました。優しい笑顔で迎えていただき、温かい雰囲気心が開放されていくようでした。赤ちゃんが喜ぶわらべうたをたくさん教えていただいたので、「えほんのじかん」で紹介していきたいと思いました。

次に、3年前に開館した「かほく市中央図書館」へ。家族揃って読書に親しみ、ゆったりとくつろげる滞在型図書館をコンセプトに作られたとのこと、明るくて開放的で親子が触れ合える空間がたっぷり。「おはなしの部屋」は明るく広く、児童図書コーナーも充実していました。定期的におはなし会が開かれ、4か月児健診の際には図書館職員がブックスタートについて説明し、絵本を1冊プレゼントしているとのことでした。

昼食は、「シェ・ミノール」でフランス料理。柔らかくて美味しいお肉をいただきながら、日頃個人的に話す機会の少ない会員との交流の時間となりました。

午後は「海と渚の博物館」と「白尾灯台」へ。私達には馴染みの薄い生活の道具や、漁具類が展示されており、それぞれに樽漕ぎ体験やクイズを楽しみました。白尾灯台に立つと、視界いっぱい青々とした日本海が広がり、お天気に恵まれた交流会であった幸せを実感しました。

会員交流会 6月29日(木)



はまなす文庫 細川律子先生を訪ねて



かほく市中央図書館 館内説明



渚と海の博物館にて

「えほんのじかん」が取材を受ける



6/27(火) えほんのじかん おじいちゃんとお父さんの読み聞かせスペシャル 7/3~16まで放映されました

毎週火曜日 10:00~11:00 砺波図書館

TST 番組



8/22 夏祭りスペシャル



北日本新聞



富山新聞

新しい大型絵本の紹介



いしかわ こうじ 作、絵 偕成社



とよだかずひこ 作、絵 アリス館

あ と が き

暑かった夏が過ぎ、とても涼しくなってきました。秋ですね。新しい編集部になって1年半。写真を撮ることぐらいしかできなかったのですが、皆さんから寄せられた文章を読んでいるうちに、編集の面白味も感じるようになりました。

いよいよ砺波市との共同事業「みんなあつまれ！ちゅーりっぷおはなし会」開催が間近になってきました。今年で3年目。写真でその思いを残したいと楽しみにしています。

この活動は、赤い羽根共同募金の助成を受けています



砺波ファーストブックの会

第11号

ほほえみ通信

発行 砺波ファーストブックの会
会長 清澤百合子
事務局 砺波市表町13-16
☎090-9767-8824



「ごあいさつ」

砺波市教育委員会こども課 課長 横山昌彦

清澤会長を始め、砺波ファーストブックの会の皆様には、市が行う児童福祉行政に深いご理解をいただいております。また、活動の目的であります、砺波市の未来を担う子どもたちが心身ともに健やかに育つことを願い、すべての赤ちゃんに、絵本との出合いの機会を作り、豊かな心を育てることに對しまして深く敬意を表するものであります。

さて、子どもたちを取り巻く環境に目を移しますと、現代はめまぐるしく変わる流行や、インターネットの普及により、いろいろなものが簡単に手に入る時代になってきています。しかしながら、本当に大事なことで、そんなに簡単に手に入れることも経験できるとも思えません。ましてや生まれたばかりの赤ちゃんは周囲の大人たちが丁寧に関わっていかねばなりません。そのような意味からも、赤ちゃんが大人が絵本を通じて、ふれあいがあたたかい雰囲気の中で直接関わっていただけることは、絵本の存在や読み聞かせの重要性をより一層増すことになると思っております。

生まれたばかりの赤ちゃんにとって初めての目や耳にするものは何でしょうか。やはりお母さんの優しい笑顔と言葉かけでしょうか。初めての絵本や読み聞かせの体験は、赤ちゃんが成長するうえにおいてとても大切な財産になっていきます。うれしいこと・楽しいこと・悲しいこと、絵本のなかにあるいろいろなことを、美しい色づかいや、優しい絵、ゆかいな絵とともに感じとって豊かな心が育まれていくのだと思います。

近頃は「〇〇ファースト」が巷ではもてはやされていますが、砺波ファーストブックの会の皆様の活動は、長年にわたって培われてきた経験と、会員の皆様の子どもたちへの深い愛情にあるものと思っております。「子どもは宝物」「絵本は宝物～心を育てる宝物～」であるように、砺波ファーストブックの会が、ますます元気で活動していただき、この宝物のつまった絵本を砺波の子どもたちに届けていただきますようお願い申し上げます。

終わりにになりましたが、貴会の益々のご発展を心よりお祈りいたします。

第8回 砺波ファーストブックの会総会

4月2日(日)となみ散居村ミュージアムに於いて、多数の来賓の方々をお迎えし、会員約40名の参加で総会を開催いたしました。

来賓の祝辞のあと議事に入り、平成28年度砺波ファーストブックの会並びに「砺波市街づくり協働事業“みんなあつまれ！ちゅーりっぷおはなし会”」の事業・収支決算報告のあと、平成29年度事業計画、収支予算案は原案通り承認され、その後「スプリングコンサート」に移りました。



スプリングコンサート

出演 女性コンソート「凧」



女性コンソート「凧」は女性合唱団「コール麗」の団員有志により結成され、安念千重子氏主宰「ANの会」会員でもあり、声楽を学んでいるメンバーのアンサンブルグループです。

今回、滝廉太郎作曲の「花」やNHK朝のドラマで耳慣れた「365日の紙飛行機」など全8曲を歌っていただきました。女性のやわらかく美しい声と各自の声質を生かしたハーモニーが素晴らしく心に染み入りました。毎日忙しく働いている私たちにとって、静かに椅子に座り、素敵な歌声に耳を傾け至福のひと時となりました。

